

マイタイムラインの作り方

●台風の発生 ～ 避難完了までの行動を考えましょう

- ・まずは、「**手順1 確認しよう!**」で、①自分の家が安全か・危険か、②避難するところはどこか、③避難するタイミングはいつか、④どのように避難情報を取得するかを確認します。
- ・上記が確認できたら、「**手順2 「マイタイムライン」を作ってみよう!**」に自分（家族）が取るべき行動を書き込みます。（枠の下の例を参考にしてください）

マイタイムラインを作って 台風の不安をなくそう!

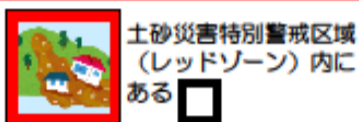
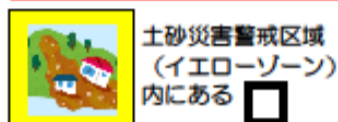
マイタイムラインとは、『自分（家族）だけの避難行動計画』のことです。作ることで、台風時に『いつ・誰が・何をするのか』をあらかじめ確認できます。大切な命を守るため、いざという時に正しい行動を取れるようにしましょう!

手順1 確認しよう!

①ハザードマップ (総務課 危機管理担当で配布しています)

該当する市ホームページはこちら →

ハザードマップで「自分の家が安全か・危険か」をチェック!



1つでも当てはまる場合は「**自宅以外の安全な場所**」へ避難しましょう!

②避難する場所 (市が指定する避難所の名前:)

該当する市ホームページはこちら →

「どこに避難するのか」をチェック!

①がすべて当てはまらない場合、自宅が頑丈な建物の場合 → **在宅避難 (自宅に留まる)** を検討!

自宅が危険な場所にある (①で1つでもチェックがある) 場合 → **市が指定する避難所への避難** を検討!

安全な場所があり、頑丈な建物の **知人・親戚の家へ避難** → 候補1 () の家 / 候補2 () の家

③避難するタイミング

該当する市ホームページはこちら →

④避難情報の取得方法

該当の市HP →

【危険な場所に住む方】「いつ避難するのか」をチェック!

・お年寄り・小さなお子様・妊婦がいて避難に時間がかかる場合

↳ 『警戒レベル3 高齢者等避難』で避難

・上記以外で、自宅が土砂災害警戒区域や河川の近くにある場合

↳ 『警戒レベル4 避難指示』で避難

「避難情報の取得方法」をチェック!

- 防災つるメール 市ホームページ
- 防災都留ツイッター CATV (11CH)
- 電話応答サービス ☎0554-23-6066
- テータ放送 (NHKの画面でdボタンを押す)

『いつ・誰が・何をするのか』を考えてみよう!

※「時間の目安」や「警戒レベル」の発令を基準にして考えてみましょう

手順2 「マイタイムライン」を作ってみよう!

時間の目安	台風発生 3~1日前	半日前~数時間前	台風最接近 (直撃)
警戒レベル (避難情報)	『警戒レベル1・2』 自主避難などの注意の呼びかけ	『警戒レベル3』 高齢者等避難	『警戒レベル4』 避難指示
参考とする気象情報	雨と風の情報 大雨・強風 注意報	大雨・暴風 警報	大雨 特別警報
参考とする土砂災害の情報	◆注意 (注意報級) ◆は土砂災害の危険度分布 (メッシュ情報) になります	◆警戒 (警報級)	◆極めて危険
警戒レベルが出た時に自分が取るべき行動	例 ・今後の台風について調べ始める ・避難する時に持っていくものを準備する ・食料品、常備薬の購入	例 ・インターネット等で情報を集める ・動きやすい服装に着替え、避難の準備 ・避難所が開設されているかを確認する ・隣の一暮らしのおばあちゃんに声をかける	例 ・火の元、戸締りを確認する ・携帯電話、食料品等の避難に持っていくものを最終チェックする ・親戚、知人に避難することを連絡する ・避難を開始する。

危険な場所に住んでいれば、自宅以外への避難が必要です! ハザードマップを確認し、当てはまるものにチェックをしましょう。

①の結果を受け、当てはまるものにチェックをしましょう。市が指定する避難所だけが避難所ではありません。

自宅や知人宅が安全な場合は、そこも立派な避難所になります。

災害時は、様々な方法で情報を取得できることが重要です

警戒レベルは、市が発令します。

危険な場所に住んでいる方は、自分がいつ (警戒レベルがいくつで) 避難するのかをチェックしましょう。逃げ遅れゼロを目指して!

正しい避難行動が取れるように、「自分がいつ・どう行動するのか」を日頃から考えておきましょう。

危険な場所に住んでいて、避難に時間がかかる場合は、「レベル3」で避難!

危険な場所に住んでいる方は、「レベル4」で全員避難!

ここに書こう!